



すすかけ

令和6年2月7日

No. 11 (第248号)



文責及び発行責任者: 校長

中町北小学校のホームページ更新中「中町北小」で検索

2月になって

3学期も残すところあと2か月となりました。過日行いました参観日には多数の方にお越しいただき、児童の様子を参観していただきました。6年生は学年閉鎖となった状況でしたが、なかなか別の日程を組むことが難しく、そのまま開催することとしました。

4月当初の様子と比べるとどの学年も成長を感じることができます。2月1日(木)には来年度の児童会選挙があり、立候補し自分の思いを述べる児童はもちろんのこと、その児童を応援する演説、友だちの考えをしっかりと受け止め真剣に聞き入る様子が見られました。新たな児童会のメンバーを中心に最高学年として北小学校をリードしてくれることを期待します。

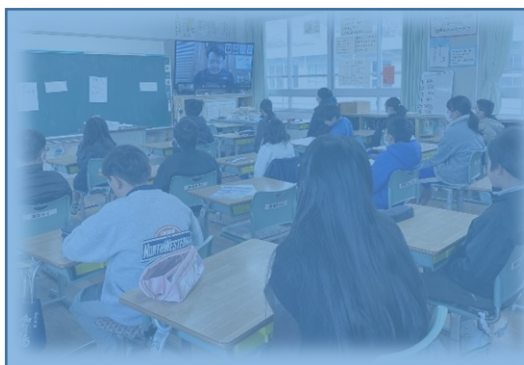
また、他の学年も最後のしめくくりとして、3学期の生活を送っている様子が見られます。参観日ではそのあたりを見ていただけたのではないかと思います。

参観日の際にはPTAによる石川県能登半島での地震への義援金にもご協力いただきありがとうございました。

学校長

【感染症対策】

現在、学年閉鎖も増えていますので、全校生が集まる際には、全員で集まらず、リモートでの集会となっています。これは朝会の様子ですが、児童会選挙も同様に行いました。子どもたちは慣れていますが、対面でしか感じられない空気がありますので、はやく元どおりにしていきたいものです。



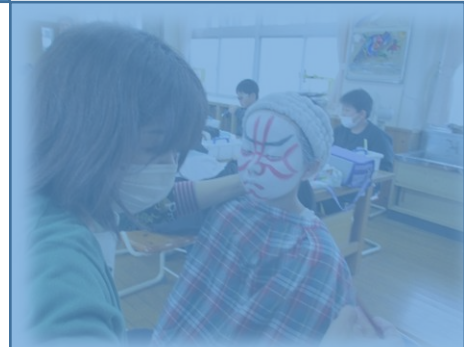
【学校の様子】

○児童会選挙



○4年生^{くまどり}限取教室

播州歌舞伎クラブは今年度でおわりますが、播州歌舞伎についての学習は継続していきます。4年生で限取教室を行いました。



【2月のめあて】

そろえよう 物も心も 気持ちよく

1月のめあては「きりかえ上手に みんなでハッピースタート」でしたが、どの学年も時間を守って、休み時間と授業時間のきりかえや気持ちのきりかえを上手にできるようになりました。忘れていても、お互いの「きりかえよう」という声かけで行動に移せている姿がありました。2月は自分の身の回りの整理整頓を意識し、誰もが気持ちよく生活できるようにしていこうという目標です。

【杉原紙年賀状全国コンクール】

銀賞：

銅賞：

佳作：



【1月号返信から】

避難訓練があった日から、阪神淡路大震災のことや東日本大震災のことが話題に出るようになりました。災害に対する意識が高まっているようで感心しました。家族でも改めて非常時のことを考えるきっかけになりました。

→改めて学校でも防災意識向上に努力します。また、大雪警報の際の引き渡しでは約30分で完了しましたが、中には長時間待っていただいたご家庭もあったようで申し訳ありませんでした。引き続きスムーズに引き渡しができるよう検討していきますので、ご理解ご協力をお願いします。

紙面や学校の教育活動等についてのご意見、ご感想等をお寄せください。

なお、ご意見等は紙面に掲載させていただくことがありますのでご了承ください。

学校だより「すずかけ」2月7日号 返信欄 キリトリ

【ご意見・ご感想欄】 ※紙面への掲載が不可の場合は×をつけてください。()

お名前 () 児童名 () の保護者